

授業科目名	人間教育学ゼミナール（基礎）(2100309)		
時間割名	人間教育学ゼミナール（基礎）(45103)		
時間割担当	オチャンテロサ		
実施期	通年	単位数	4 必修 選択
曜日・時限	木・5		

授業の目標・概要

グローバル化が進んでいる現在、様々な理由で母国を離れ、移住している人々が増加している。このゼミでは、移民の状況と政策、国際比較を交えながら、日本が置かれている現状を中心に移民、外国人の労働者問題、外国人児童生徒の教育課題、多文化共生社会に向けてできることについて考える。ユネスコ「国際教育」勧告を基本としながら、国際理解、国際協力、国際平和、人権、基本的な自由について考え、人間として普遍的な資質と能力を培う。ゼミでは、日本語と外国語（英語）の文献講読、フィールドワーク、ライフストーリー研究を扱うこととする。

学習の到達目標

グローバル社会の実情と異文化を巡る教育の現状と問題点を多角的な視点から考察し、実践できる有力な人材の育成を目指す。また、4年次の「人間教育学ゼミナール（応用）」「卒業論文」等へと結びつけていく。

授業方法・形式

ゼミ生が興味関心を持ったテーマでの発表やディスカッションにより内容を深化させていく。学内にとどまらずフィールドワーク調査やボランティア活動への参加も積極的に行う。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション(人間教育学ゼミナールの目的・内容・文献検索等について)
- 第2回 テーマの設定(興味・関心のあるテーマに向けて)
- 第3回～第12回 ゼミ生発表 (1)～(10)(テーマに基づく学生の発表と討論)
- 第13回～第15回 研究指導 (各学生の問題意識の交流と指導助言)
- 第16回～第25回 ゼミ生発表 (1)～(10)(テーマに基づく学生の発表と討論)
- 第26回～第28回 研究指導 (各学生の問題意識の交流と指導助言)
- 第29回～第30回 研究発表と総括(各学生の研究発表と討論)

成績評価の基準

積極的な授業参加、プレゼンテーション、課題・レポート等を総合的に評価する。

準備学習・復習及び授

各自が設定したテーマに基づき、その都度指示します。

履修上のアドバイス及

日本で暮らす多様な文化的背景を持つ人々、移民の歴史や難民問題に関連するニュースや記事に目を通すこと。また、現代世界の実情を十分に把握し、視野を広げ、積極的にアプローチすることを期待する。

教材・教科書

その都度指示します。

参考書

その都度指示します。